

相模原市立老人福祉センター溪松園
及び相模原市立老人福祉センター若竹園
指定管理者年間事業報告書

令和 5 年度

公益財団法人相模原市まち・みどり公社

令和５年度 浜松園事業報告書

施設の供用期間及び供用時間

1 開園時間

区 分	期 間	時 間
第１会議室	4月１日～３月３１日 (開所日数：３４８日)	9時００分～１６時００分
第２会議室		
講習室（図書室）		
休憩室		
ロビー		
大集会室		
機能回復訓練室		
囲碁将棋室		
ゲートボール場		
保健室		9時４５分～１２時１５分 13時００分～１５時４５分
男子浴室・女子浴室		10時００分～１５時００分
食堂・売店		休止中

2 休園日

12月を除く毎月第4月曜日及び12月28日から1月3日まで。

3 人員体制（令和6年3月31日時点）

職員総数 17名	職 種	人 数
	所長（責任者）	1名
	管理庶務スタッフ（常勤職員）	2名
	管理庶務スタッフ（非常勤職員）	10名
	看護スタッフ（非常勤職員）	4名

施設の維持管理業務実績

1 日常的な管理業務（消防計画に基づく業務を除く）

業 務 名	実施内容
利用の承認等に関する業務	施設の利用承認、取消し業務
利用調整に関する業務	老人会との利用調整に係る業務
受付業務	接客及び利用案内を行う業務
施設巡回業務	職員による安全点検を含めた施設巡回業務
施設及び設備の日常点検	施設及び設備等の運営に係る日常点検業務
清掃業務	施設全般の安全かつ快適な空間を維持する業務
機械警備業務	遠隔による警備業務
駐車場・駐輪場・歩行者用通路の管理業務	職員による区域内の安全を確保し、事故防止と利便性の向上を図る業務
設備・機器等利用調整業務	浴室等の設備や電位治療器等の機器の利用調整を行う業務
浴室の衛生管理業務	浴室に関する水質を適切に管理する業務（浴槽完全換水、浴槽清掃を含む。）
通信カラオケシステムの設置及び管理業務	大集会室への通信カラオケシステムの設置及び管理業務
館内利用指導業務	カラオケ実施時の機器操作及び利用者の整理業務
特殊簡易公衆電話の管理	館内設置の公衆電話を管理する業務
健康相談業務	健康に関する相談受付業務
看護業務	看護師による血圧測定、健康相談の受付、けが人及び急病人の対応受付業務
危険物・ボイラー取扱業務	浴室運営に係る業務
送迎バス管運行業務	団体の送迎や遠方からの利用者が乗車するバスの運行管理
拾得物管理業務	施設内拾得物の管理に関する業務
備品・消耗品の管理業務	備品・消耗品の適正な管理業務

2 施設設備の保守点検実績

保守点検業務名	計画月	実施月
電位治療器保守点検業務	4・8・12月	4・8・12月
自動扉保守点検業務	4・7・10・1月	4・7・10・1月
空調設備保守点検業務（隔年）	9月	9月
温水ボイラー点検整備業務	12月	12月

3 施設の衛生管理業務実績（日常的な業務を除く）

業務名		計画月	実施月
定期清掃業務		12月	12月
害虫駆除業務		7月	7月
汚水槽清掃業務		5・11月	5・11月
ボイラー清掃業務	ノズル清掃	5・8・10・2月	5・8・10・2月
	煙突内清掃	5月	5月
ろ過機点検及び配管洗浄業務	ろ過機の保守点検	6・1月	6・1月
	浴槽配管洗浄	6月	6月
	ろ材の交換（隔年）		
浴槽消毒業務		月1回	月1回
循環ろ過装置消毒及び逆洗業務	ろ過機の消毒	週1回	週1回
	ろ過機の逆洗	週1回	週1回以上
自動体外式除細動器点検業務（消耗品等の交換）		随時	随時

ろ材の交換は隔年で実施（令和4年度、令和6年度、令和8年度）

4 法令に係る設備点検等の実績

業務名	計画月	実施月	結果	備考
消防設備保守点検	8・2月	8・2月	異常なし	消防法に係る法令点検
自家用電気工作物保安管理	毎月	毎月	異常なし	電気事業法に係る法令点検 （年次点検：2月）
地下タンク漏洩機密検査	7月	7月	異常なし	消防法に係る法令点検
衛生検査（浴槽水質検査）	7・1月	7・1月	異常なし	公衆浴場法に係る法令点検
簡易水道水質検査	6・12月	6・12月	異常なし	水道法に係る検査
受水槽高架水槽清掃業務	8月	8月	指摘あり	事務室の警報盤で一部ランプ不良等あり。経過観察とする。
建築設備定期点検	10月	10月	指摘あり	・建築基準法に係る法定点検 ・内蔵型非常用照明バッテリー不良不点灯（交換対応済）
空気環境測定	奇数月	奇数月	異常なし	建築物環境衛生管理基準に基づく法定点検
衛生害虫生息調査	7・1月	7・1月	異常なし	建築物環境衛生管理基準に基づく法定点検

自家用電気工作物保安管理業務に係る偶数月は絶縁監視装置による遠隔監視。

5 その他定期的な維持管理実績

保守点検業務名	計画月	実施月
一般廃棄物処理業務	毎月	毎月
樹木剪定等業務（除草含む）	随時	随時
小規模修繕	随時	随時
光熱水費（電気、ガス、水道、下水道）の管理	毎月	毎月

6 第三者委託業務実施一覧

委託業務名	委託業者
清掃業務、危険物・ボイラー取扱業務	株式会社コンティ
空気環境測定業務	有限会社清美
衛生害虫生息調査業務	有限会社清美
自家用電気工作物保安管理業務	有限会社久間電機管理事務所
機械警備業務	総合警備保障株式会社相模支社
一般廃棄物処理業務	株式会社清和サービス
電位治療器保守点検業務	株式会社サンオート
消防設備保守点検業務	株式会社河本総合防災
建築設備定期点検業務	さがみビルメンテナンス協同組合
自動扉保守点検業務	株式会社神奈川ナブコ
樹木剪定業務	株式会社植義
健康相談業務	一般社団法人相模原市医師会
ろ過機保守点検業務	城山産業株式会社神奈川支店
館内利用指導業務	公益社団法人相模原市シルバー人材センター
受水槽・高架水槽清掃業務	有限会社清美
汚水槽清掃業務	株式会社横田設備
ボイラー清掃業務	株式会社横田設備
地下タンク漏洩気密検査業務	株式会社油水分離
空調設備保守点検業務	ダイキンエアテクノ株式会社
送迎バス運行業務	Y M交通株式会社
温水ボイラー点検整備業務	有限会社東京加熱サービス
入退システム更新業務	さがみはら IT 協同組合

7 緊急事態への予防管理体制

(1) 消防計画における施設等点検体制

ア 日常の自主点検

点検事項	実施回数	実施時期
火気関係	1 回	終業時
避難（閉鎖）障害等	2 回以上	始業時、巡回時

イ 建物等の自主検査

検査対象	検査実施日	検査員
建物	年 2 回	各火元責任者
火気設備器具	年 2 回	各火元責任者
電気設備	年 2 回	各火元責任者

ウ 消防用設備の定期点検

点検種別 点検対象	自主点検		法定点検		
	外観点検	点検者	機能点検	総合点検	点検者
消火器	年 2 回	各火元責任者	8 月	2 月	保守委託業者
自動火災報知設備	年 2 回	各火元責任者	8 月	2 月	保守委託業者
誘導灯及び誘導標識	年 2 回	各火元責任者	8 月	2 月	保守委託業者

8 防災のための訓練・教育の実施

(1) 防災教育の実施

対象者	実施時期及び回数	実施者		
		防火管理者	防火担当責任者	火元責任者
新規職員	採用時及び転入時			
正規職員及び嘱託職員	9・2 月			
臨時職員	必要の都度			

備考： 印は対象者に対する実施者を示す。

(2) 防災訓練の実施

ア 訓練の実施

訓練の種別	実施時期	備考
消火訓練	9・2 月	消火器の操作訓練を実施（9・2 月）
通報・避難訓練	9・2 月	通報・地震を想定した避難訓練を実施（9・2 月）
総合訓練	9・2 月	施設職員による総合訓練を実施（9・2 月）

成果指標及び目標値に関する結果報告

1 成果指標等実施結果

目標	成果指標	目標値	実績値	達成状況
協定上の成果指標の達成	一日の平均利用者数（人）	161人	67人	未達成

2 成果指標等の達成状況に関する考察と課題

（１）考察

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置による令和２年度から１年半を超える施設休止に加え、施設再開以降も施設利用を一部制限したことが影響し、利用者離れが回復せず、目標値を大きく下回る結果となった。しかし、前年度（令和４年度）の平均利用者数４５人から４８％増加しており、回復傾向にある。これは、令和５年７月からのカラオケ再開をはじめ、各種自主事業の本格実施、さらには高齢者の外出意識の高まり等によるものと考えられる。

（２）課題

施設利用者の平均年齢が概ね８０歳で、７０歳代後半から８０歳代後半の年齢層が多く来園し、また、日々の生活の一環として近くにある溪松園を利用する常連が多く、今後は６０歳代から７０歳代の新規利用者により広域的な利用者の確保が課題と考える。

また、過年度から継続している設備の老朽化による利用者への影響も引き続き懸念事項として挙げられる。特に、空調設備や浴室に係る不具合が出ることで多くなり、必要な修繕をその都度、予算の範囲の中で行っているが根本的な対策には至っていない。

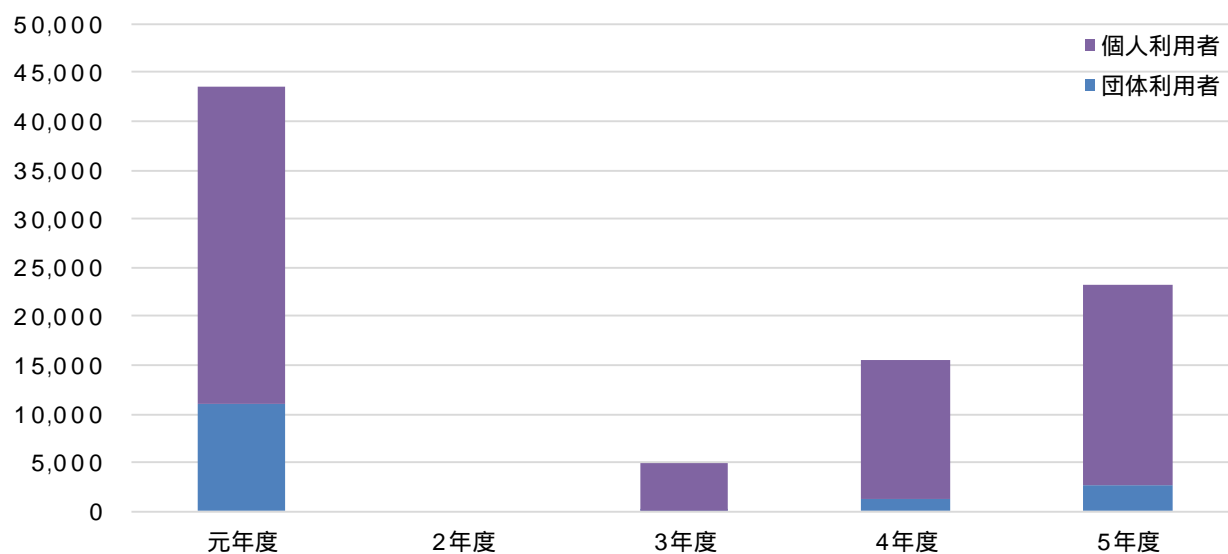
今後、利用者の拡大については、友人等と気軽に安心して交流できる「場」、風呂やスカイウエルの利用等を通じ健康を維持・増進する「場」、自主事業を通じ利用者個々の興味や関心事を学べる「場」の３つの側面から取り組んでいきたい。

また、老人クラブ等の団体利用者数が微増に留まっていることから、団体で楽しめるレクリエーションや団体を対象とした自主事業など、大人数で施設に来ることのメリットを感じられる仕組み作りが必要であると考えます。

なお、次年度以降の自主事業では、健康、介護、終活、生きがい、お金など、高齢者が関心を寄せるテーマを設定していくとともに、事業ＰＲを市域全体で行い、施設の認知度を高め、利用者の増加に繋げていきたいと考える。

利用状況報告

年度別利用者の推移



(単位：人)

施設名称	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
団体利用者	11,027	0	77	1,274	2,649
増減数	-2,087	-11,027	77	1,197	1,375
増減率	-15.9%	-100.0%	0.0%	1554.5%	107.9%
個人利用者	32,421	0	4,787	14,200	20,597
増減数	-4,460	-32,421	4,787	9,413	6,397
増減率	-12.1%	-100.0%	0.0%	196.6%	45.0%
利用者合計	43,448	0	4,864	15,474	23,246
増減数	-6,547	-43,448	4,864	10,610	7,772
増減率	-13.1%	-100.0%	0.0%	218.1%	50.2%

食堂売店の利用状況並びに送迎バス運行状況

1 食堂・売店の利用状況

平成30年12月から休止中。

食堂・売店の代替事業として令和4年8月25日からセブンイレブンの移動販売を実施。

2 送迎バス運行状況

	大型バス		マイクロバス		人数計
	運営日数	乗車人数	運営日数	乗車人数	
4月	0日	0人	24日	49人	49人
5月	10日	17人	16日	44人	61人
6月	0日	0人	25日	53人	53人
7月	5日	87人	25日	55人	142人
8月	5日	65人	24日	46人	111人
9月	4日	89人	25日	38人	127人
10月	5日	56人	25日	40人	96人
11月	4日	46人	25日	36人	82人
12月	1日	16人	23日	46人	62人
1月	2日	38人	23日	35人	73人
2月	4日	51人	23日	37人	88人
3月	3日	41人	25日	59人	100人
合計	43日	506人	283日	538人	1,044人

自主事業実施報告

別紙「自主事業一覧」のとおり。

お客様のご意見・ニーズに関する実施報告

1 利用者アンケート（満足度調査結果）

総合的な満足度（満足、やや満足の合計）は97%の結果となった（小数点以下切捨て）。

【概要】期間：10月1日～10月14日 対象：施設利用者 人数：160人

【考察】今回からサンプル数の目標値を100件と設定したが、この数値を上回るサンプル数となった。

また、総合的な満足度については目標値の90%を超える結果となったものの、令和4年度と比較すると満足度の割合は低下している。飲酒を除き、コロナ前と同様に施設が利用出来るようになったことで、利用制限に対する要望から、カラオケや風呂などを利用するにあたっての運用面における細かな要望が目立つ結果となった。引き続き、満足度を高い数値で維持するためには、これら細かなニーズに対して応えていく必要があると考える。

なお、今回からアンケート用紙にユニバーサルフォントを使用し、文字サイズを大きくすることで読みやすく書きやすいレイアウトに変更したものの、アンケート用紙裏面の回答率は低い結果となった。アンケート期間中、用紙配布時にスタッフから裏面の記入についても積極的な声かけを行ったが、両面への記入の手間や設問の量などが回答へのハードルを上げてしまったものと推察される。次年度からは設問を厳選し、片面印刷にするなど回答率が偏らない工夫を検討したい。

さらに、WEBアンケートについても前年度に引き続き、回答数が0件であったことから、次年度は操作（回答）方法のポスター掲示や、ホームページを閲覧している方がホームページから回答出来るように別途ページを設けるなど、WEBの回答率向上に向けた対策を強化したい。

2 お客様からいただいたご意見等 満足度調査で集約し、提出しているものを除く

ご意見等	
「健康づくり階段」を延長（屋上まで登れるように）して欲しい。	

3 お客様のご意見を実現させた事項

ご意見等	改善内容
お風呂の時間が増えるといい。	令和5年度から浴室の供用時間を10時から15時までに拡大した。
テレビの映像が鮮明に映らない。	テレビアンテナを更新した。

4 お客様のご意見により今後改善や検討が必要な事項

ご意見等	改善内容
団体利用者、自主事業の参加者、集会室の利用者からは、椅子とテーブルで利用できるようにして欲しいとの意見が多い。	高齢化により、畳に座っての利用が難しい方が年々増えており、現在、回転座椅子で対応しているが、今後、テーブルと椅子に交換することについて検討が必要である。

スタッフの教育及び研修に関する報告

本施設において、次のような研修等を実施しました。

実施名称	実施内容	実施月	参加人数
普通救命講習	心肺蘇生法やAEDの取扱いについて学ぶ研修	6月	6人
新規採用職員研修	新規採用職員に対する接遇の基本研修	7月	2人
不祥事防止研修	行動経済学の視点を交えた、コンプライアンス遵守について学ぶ研修	10月	1人
レジオネラ症防止衛生講習会	旅館業法及び公衆浴場法の条例改正、入浴設備の衛生管理等の研修	3月	2人

その他実績報告

1 1万円以上の備品購入報告

備品名	数量	金額（税込）
ノートパソコン	1	125,620円

上記備品は相模原市に帰属するものとする。

2 剰余金の還元結果報告

還元内容	実施時期
ノートパソコンの購入及び入退管理システムの更新を行いました。	1～3月

上記備品は相模原市に帰属するものとする。

2 施設 PR 実績報告

実施内容	時 期
まち・みどり公社ホームページ及び「公共施設ガイドブック」に施設概要等を掲載。	通年
施設独自のホームページを作成し、施設概要及び自主事業等の案内、トピックス等を掲載。	通年
大沢地区地域情報紙に自主事業等の案内を掲載。	通年
株式会社タウンニュース社発行「タウンニュース」に自主事業等について掲載。 ・ 5月4日号「変わり湯（菖蒲湯）」掲載 ・ 9月14日号「敬老の日イベント開催」掲載 ・ 1月1日号「ちりめん細工教室」掲載	通年

今後における課題と要望

1 日常的な管理運営に係る課題と要望

課 題	要 望	重要度 (1 ～ 3)
施設内における飲酒の見直しについて。	<p>新型コロナウイルス感染症が収束傾向であるが、高齢者施設においては重症化リスクの高い者への感染を防ぐため「マスクの着用が推奨」されている中で、高齢者がマスクを外して集団で飲酒することは感染リスクが高まる恐れがあります。</p> <p>また、これまで施設内において飲酒を起因とする転倒や体調不良、トラブルなどがあり、今後、施設利用者の高齢化により、更なるリスクの高まりが想定されます。一方で、現在、世代間交流を含めた事業を積極的に展開しており、小学生などが施設を訪れる機会もあることから、施設内飲酒は適切ではないと考えます。</p>	

2 施設や設備の修繕・更新に係る課題と要望

課 題	要 望	重要度 (1 ~ 3)
大型バスの車検の初年度登録日(平成14年9月6日)から20年が経過し、バスの空調機など設備の調子が悪くなっている。	日々、大型バスの維持管理を徹底しているが、大型バスの老朽化が進んでいるため、大型バスの更新をお願いします。	
屋上の防水シートの膨れ・亀裂、屋根材剥離・劣化について、特定建築物定期点検において専門業者から貼替を推奨されている。	雨漏りなどの恐れもあるため、防水シートとカラーベストの張替えをお願いします。	
園内の水道管が腐食しており、漏水の危険がある。	水道管の改修をお願いします。	
手洗い、トイレ、浴室の水道の水圧が低く、トイレの詰りの原因となっている。また、浴室利用者からの苦情も多くなっている。	快適な施設利用のため、最も基本となる水道設備の改善をお願いします。	
北・西側ベランダ手摺りが錆びている。	腐食が激しく手摺として使用するには危険であるため錆止め塗装をお願いします。	

3 その他の課題と要望

課 題	要 望	重要度 (1 ~ 3)
大集会室を利用される団体利用者が高齢化しており、畳に座っての利用が難しい方が年々増えている。現在回転座椅子で対応しているが、今後テーブルと椅子へ交換が必要である。	団体利用者の高齢化が進む中、利用者からは、椅子とテーブルで利用できるようにしてほしいとの意見が多くあるため、対応について検討をお願いします。	

の数が多いほど急を要する重要な内容。

収支

別紙「収支計算書」のとおり。

令和５年度 若竹園事業報告書

施設の供用期間及び供用時間

1 開園時間

区 分	期 間	時 間
集会室	4月1日～3月31日 (開所日数：348日)	9時00分～16時00分
談話展示コーナー		
機能回復訓練室		
娯楽室		
会議室		
和室		
講習室		
図書室		
健康相談室		9時30分～12時00分 12時45分～16時00分
男子浴室・女子浴室		10時30分～15時00分
ミニゲートボール場		休止中

2 休園日

12月を除く毎月第4月曜日及び12月28日から1月3日まで。

3 人員体制（令和6年3月31日時点）

	職 種	人 数
職員総数15名	所長（責任者）	1名
	管理庶務スタッフ（常勤職員）	1名
	管理庶務スタッフ（非常勤職員）	9名
	看護スタッフ（非常勤職員）	4名

施設の維持管理業務実績

1 日常的な管理業務（消防計画に基づく業務を除く）

業 務 名	実施内容
利用の承認等に関する業務	施設の利用承認、取消し
受付業務	接客及び利用案内を行う業務
施設巡回業務	職員による安全点検を含めた施設巡回
施設及び設備の日常点検	施設及び設備等の運営に係る日常点検業務
清掃業務	施設全般の安全かつ快適な空間を維持する業務
機械警備業務	遠隔による警備
駐車場・駐輪場・歩行者用通路の管理業務	職員による区域内の安全を確保し、事故防止と利便性の向上を図る業務
設備・機器等利用調整業務	浴室等の設備や電位治療器等の機器の利用調整を行う業務
浴室の衛生管理業務	浴室に関する水質を適切に管理する業務（浴槽完全換水、浴槽清掃を含む。）
通信カラオケシステムの設置及び管理業務	大集会室への通信カラオケシステムの設置及び管理業務
館内利用指導業務	カラオケ実施時の機器操作及び利用者の整理業務
陶芸窯の管理業務	陶芸窯の利用に関する受付及び陶芸窯の温度管理業務
特殊簡易公衆電話の管理	館内設置の公衆電話を管理する業務
健康相談業務	健康に関する相談受付
看護業務	看護師による血圧測定、健康相談やけが人及び急病人の対応受付
ボイラー取扱業務	浴室運営に係る業務
拾得物管理業務	施設内拾得物の管理に関する業務
備品・消耗品の管理業務	備品・消耗品の適正な管理業務
防火管理業務	火気管理や避難施設の管理業務
自動体外式除細動器点検業務	自動体外式除細動器に関する点検業務（インジケータ等の目視点検含む）

2 施設設備の保守点検実績

保守点検業務名		計画月	実施月
電位治療器保守点検業務		4・8・12月	4・8・12月
自動扉保守点検業務	1階	5・8・11・2月	5・8・11・2月
	2階	8・2月	8・2月
空調設備保守点検業務	オンライン監視	毎日	毎日
	定期点検	10月	10月
	エアフィルター清掃	6・10月	6・10月
陶芸窯保守点検業務		5月	5月

保守点検業務名	計画月	実施月
ボイラー保守点検業務	8・2月	8・2月
電気時計保守点検業務	7月	7月
ポンプ保守点検業務	7・1月	7・1月

3 施設の衛生管理業務実績（日常的な業務を除く）

業務名	計画月	実施月
定期清掃業務	12月	12月
害虫駆除業務	随時	随時
ろ過機点検及び配管洗浄業務	ろ過機の保守点検	5・1月
	浴槽配管洗浄	5月
	ろ材の交換（隔年）	
循環ろ過装置消毒及び逆洗	ろ過機の消毒	週1回
	ろ過機の逆洗	週1回
受水槽・貯湯槽清掃業務	11月	11月
自動体外式除細動器点検業務（消耗品等の交換）	随時	6月

ろ材の交換は隔年で実施（令和4年度、令和6年度、令和8年度）

4 法令に係る設備点検等の実績

業務名	計画月	実施月	結果	備考
消防設備保守点検業務	9・2月	9・2月	異常なし	・消防法に係る法令点検
自家用電気工作物保安管理業務	毎月	毎月	異常なし	電気事業法に係る法令点検 （年次点検：2月）
昇降機保守点検業務	毎日	毎日	異常なし	建築基準法に係る法令点検
	4・7・10・1月	4・7・10・1月	異常なし	建築基準法に係る法令点検
衛生検査業務（浴槽水質検査）	7・1月	7・1月	異常なし	公衆浴場法に係る法令点検
簡易水道水質検査業務	6・12月	6・12月	異常なし	水道法に係る検査
建築設備定期点検業務	10月	10月	指摘あり	・建築基準法に係る法定点検 ・内蔵型非常用照明バッテリー不良による不点灯（交換対応済）
アスベスト調査業務 （煙突周辺の大気環境調査）	8・2月	8・2月	異常なし	アスベストにおける関係法令等に係る法定点検

業 務 名	計画月	実施月	結果	備 考
空気環境測定業務	奇数月	奇数月	異常なし	建築物環境衛生管理基準に基づく法定点検
衛生害虫生息調査業務	7・1月	7・1月	異常なし	建築物環境衛生管理基準に基づく法定点検

自家用電気工作物保安管理業務に係る偶数月は絶縁監視装置による遠隔監視。

5 その他定期的な維持管理実績

保守点検業務名	計画月	実施月
一般廃棄物処理業務	毎月	毎月
樹木剪定等業務（除草含む）	随時	随時
小規模修繕	随時	随時
光熱水費（電気、ガス、水道、下水道）の管理	毎月	毎月

6 第三者委託業務実施一覧

委託業務名	委託業者
清掃業務	有限会社清美
自家用電気工作物保安管理業務	原田電気管理事務所
機械警備業務	総合警備保障株式会社相模支社
消防用設備保守点検業務	株式会社河本総合防災
自動扉保守点検業務	全日本自動ドアメンテナンス神奈川有限公司
健康相談業務	一般社団法人相模原市医師会
ボイラー保守点検業務	城山産業株式会社神奈川支店
電気時計保守点検業務	シチズン TIC 株式会社
空調設備保守点検業務	ダイキンエアテクノ株式会社
ろ過機点検及び配管洗浄業務	城山産業株式会社神奈川支店
館内利用指導業務	公益社団法人相模原市シルバー人材センター
昇降機保守点検業務	三菱電機ビルソリューションズ株式会社
ポンプ保守点検業務	株式会社野崎工業所
陶芸窯保守点検業務	シンリュウ株式会社
建築設備定期点検業務	さがみビルメンテナンス協同組合
アスベスト調査業務	環境リサーチ株式会社
一般廃棄物処理業務	株式会社清和サービス
入退システム更新業務	さがみはら IT 協同組合

7 緊急事態への予防管理体制

(1) 消防計画における施設等点検体制

ア 日常の自主点検

点検事項	実施回数	実施時期
火気関係	1 回（毎日）	終業時
避難（閉鎖）障害等	2 回以上（毎日）	始業時、巡回時

イ 建物等の自主検査

検査対象	検査実施日	検査員
建物	年 2 回	各火元責任者
火気設備器具	年 2 回	各火元責任者
電気設備	年 2 回	各火元責任者

ウ 消防用設備の定期点検

点検種別 点検対象	自主点検		法定点検		
	外観点検	点検者	機能点検	総合点検	点検者
消火器	年 2 回	各火元責任者	9 月	2 月	保守委託業者
自動火災報知設備	年 2 回	各火元責任者	9 月	2 月	保守委託業者
誘導灯及び誘導標識	年 2 回	各火元責任者	9 月	2 月	保守委託業者
防火、防排煙設備	年 2 回	各火元責任者	9 月	2 月	保守委託業者
非常放送設備	年 2 回	各火元責任者	9 月	2 月	保守委託業者

8 防災のための訓練・教育の実施

(1) 防災教育の実施

対象者	実施時期及び回数	実施者		
		防火管理者	防火担当責任者	火元責任者
新規職員	採用時及び転入時			
正職員及び嘱託職員	必要の都度			
臨時職員	必要の都度			

備考： 印は対象者に対する実施者を示す。

(2) 防災訓練の実施

ア 訓練の実施

訓練の種別	実施時期	備考
消火訓練	1 1・2 月	消火器の操作等の訓練を実施（1 1・2 月）
通報・避難訓練	1 1・2 月	通報、地震を想定した避難訓練を実施（1 1・2 月）
総合訓練	1 1・2 月	施設職員による総合訓練を実施（1 1・2 月）

成果指標及び目標値に関する結果報告

1 成果指標等実施結果

目標	成果指標	目標値	実績値	達成状況
協定上の成果指標の達成	一日の平均利用者数（人）	150人	64人	未達成

2 成果指標等の達成状況に関する考察と課題

(1) 考察

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置による令和2年度から1年半を超える施設休止に加え、施設再開以降も施設利用を一部制限したことが影響し、利用者離れが回復せず、目標値を大きく下回る結果となった。しかし、前年度（令和4年度）と比較すると平均利用者数は27%増加しており、緩やかにではあるが回復傾向にある。これは、令和5年7月からのカラオケ再開をはじめ、各種自主事業の本格実施、さらには高齢者の外出意識の高まり等によるものと考えられる。

(2) 課題

施設利用者の平均年齢が概ね80歳で、70歳代後半から80歳代後半の年齢層が多く来園し、また、日々の生活の一環として近くにある若竹園を利用する常連が多く、今後、60歳代から70歳代の新規利用者により広域的な利用者の確保が課題と考える。

また、当該施設は開所後40年が経過しており、設備の老朽化による利用者への影響が懸念される。特に、入浴に係るろ過機滅菌装置や浴室設備に不具合が出ることが多くなり、必要な修繕をその都度、予算の範囲の中で行っている。

今後、利用者の拡大については、友人等と気軽に安心して交流できる「場」、風呂やスカイウエルの利用等を通じ健康を維持・増進する「場」、自主事業を通じ利用者個々の興味や関心事を学べる「場」の3つの側面から取り組んでいきたい。

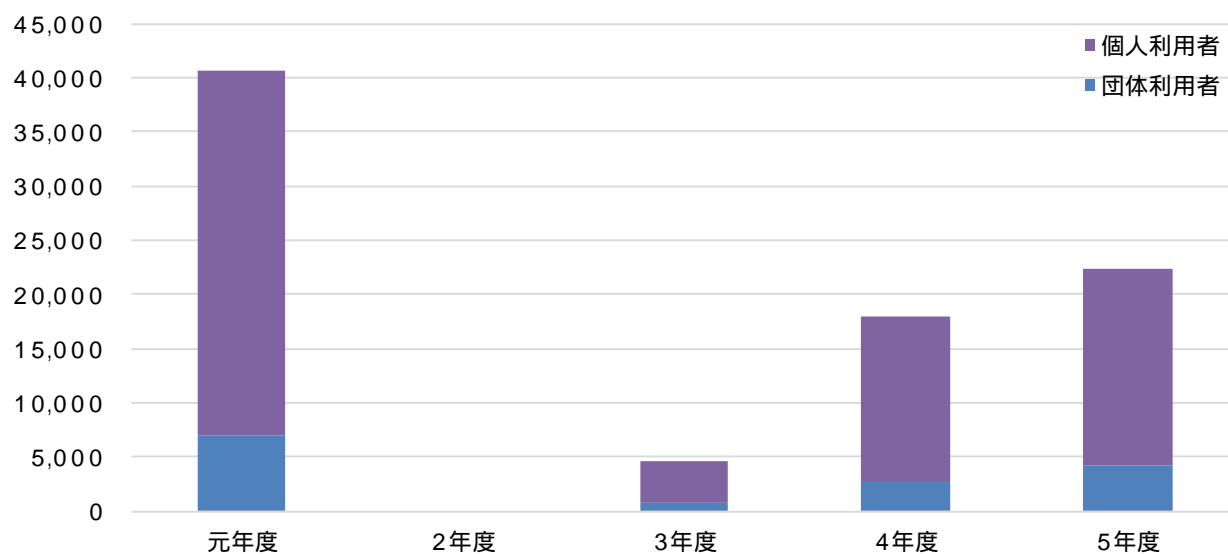
具体的には、施設内に季節の花を展示するほか、季節のイベントの飾りつけ等を行い、利用者間での話題作りの提供を行うとともに、随時、HP等でPRを図り、また、健康面については、自主事業としての多様な健康関連事業の実施、事業実施にあたり他の高齢者支援団体との連携強化、定期的な医師・看護師相談の継続、入浴での多様な「かわり湯」などを実施することで、利用者の増加を図っていききたい。

設備の老朽化対策については、定期的な保守点検を行うとともに、不具合が生じた際には、利用者への安全を最優先にしながら、迅速かつ適切な修繕を行うことで、施設閉所のリスクを軽減させたい。

なお、自主事業のテーマでは、健康、介護、終活、生きがい、お金など高齢者が関心を寄せるテーマを設定していくとともに共に、事業PRを市域全体で行い、施設の認知度を高め、利用者の増加に繋げていきたい。

利用状況報告

年度別利用者の推移



(単位：人)

施設名称	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
団体利用者	6,921	0	695	2,833	4,247
増減数	-881	-6,921	695	2,138	1,414
増減率	-11.3%	-100.0%	0.0%	307.6%	49.9%
個人利用者	33,700	0	3,984	15,091	18,110
増減数	-7,101	-33,700	3,984	11,107	3,019
増減率	-17.4%	-100.0%	0.0%	278.8%	20.0%
利用者合計	40,621	0	4,679	17,924	22,357
増減数	-7,982	-40,621	4,679	13,245	4,433
増減率	-16.4%	-100.0%	0.0%	283.1%	24.7%

自主事業実施報告

別紙「自主事業一覧」のとおり。

お客様のご意見・ニーズに関する実施報告

1 利用者アンケート（満足度調査結果）

総合的な満足度（満足、やや満足の合計）は95%の結果となった（小数点以下切捨て）。

【概要】期間：10月1日～10月14日 対象：施設利用者 人数：114人

【考察】今回からサンプル数の目標値を100件と設定したが、この数値を上回るサンプル数となった。

また、総合的な満足度については目標値の90%を超える結果となったものの、令和4年度と比較すると満足度の割合は低下している。飲酒を除き、コロナ前と同様に施設が利用出来るようになったことで、利用制限に対する要望から、カラオケや風呂などを利用するにあたっての運用面における細かな要望が目立つ結果となった。引き続き、満足度を高い数値で維持するためには、これら細かなニーズに対して応えていく必要があると考える。

なお、今回からアンケート用紙にユニバーサルフォントを使用し、文字サイズを大きくすることで読みやすく書きやすいレイアウトに変更ものの、アンケート用紙裏面の回答率は低い結果となった。アンケート期間中、用紙配布時にスタッフから裏面の記入についても積極的な声かけを行ったが、両面への記入の手間や設問の量などが回答へのハードルを上げてしまったものと推察される。次年度からは設問を厳選し、片面印刷にするなど回答率が偏らない工夫を検討したい。

さらに、WEBアンケートについても前年度に引き続き回答数が0件であったことから、次年度は操作（回答）方法のポスター掲示や、ホームページを閲覧している方がホームページから回答出来るように別途ページを設けるなど、WEBの回答率向上に向けた対策を強化したい。

2 お客様からいただいたご意見等 満足度調査で集約し、提出しているものを除く ご意見は特にありません。

3 お客様のご意見を実現させた事項

ご意見等	改善内容
和室の明かりが少し暗い気がする。	和室の照明では節電を図るため、蛍光灯を一部取り除いているが、元に戻し照度を上げた。
集会室の畳が古くなっている。	集会室の畳を更新した。
庭外出用スリッパ（現在2足）を増やして欲しい。	外出用スリッパを1名分増やし3足にした。
浴室のカランが古く水が止まりにくい。	一部カランを更新した。

4 お客様のご意見により今後改善や検討が必要な事項

ご意見等	改善内容
浴室のカランやシャワーなどの水が止まりにくい。ポタポタ垂れる。	水回りの部品の経年劣化によるものと思われるためカラン本体の更新が必要。

スタッフの教育及び研修に関する報告

本施設において、次のような研修等を実施しました。

実施名称	実施内容	実施月	参加人数
普通救命講習会	心肺蘇生法やAEDの使い方を学ぶ研修	6月	3人
不祥事防止研修	行動経済学の視点を交えた、コンプライアンス遵守について学ぶ研修	10月	1人
レジオネラ症防止衛生講習会	旅館業法及び公衆浴場法の条例改正、入浴設備の衛生管理等の研修	3月	2人

その他実績報告

1 1万円以上の備品購入報告

備品名	数量	金額（税込）
ノートパソコン	1	125,620円

上記備品は相模原市に帰属するものとする。

2 剰余金の還元結果報告

還元内容	実施時期
ノートパソコンの購入及び入退管理システムの更新	1～3月

上記備品は相模原市に帰属するものとする。

3 施設PR実績報告

実施内容	時期
まち・みどり公社ホームページ及び「公共施設ガイドブック」に施設概要等を掲載。	通年
施設独自のホームページを作成し、施設概要及び自主事業等の案内、トピックス等を掲載。	通年
株式会社タウンニュース社発行「タウンニュース」に自主事業等について掲載。 ・9月7日号「敬老の日イベント開催」掲載。	通年
大野中地区地域情報紙に自主事業等の案内を掲載。	通年

今後における課題と要望

1 日常的な管理運営に係る課題と要望

課 題	要 望	重要度 (1 ~ 3)
施設内における飲酒の見直しについて。	<p>新型コロナウイルス感染症が収束傾向であるが、高齢者施設においては重症化リスクの高い者への感染を防ぐため「マスクの着用が推奨」されている中で、高齢者がマスクを外して集団で飲酒することは感染リスクが高まる恐れがあります。</p> <p>また、これまで施設内において飲酒を起因とする転倒や体調不良、トラブルなどがあり、今後、施設利用者の高齢化により、更なるリスクの高まりが想定されます。一方で、現在、世代間交流を含めた事業を積極的に展開しており、小学生などが施設を訪れる機会もあることから、施設内飲酒は適切ではないと考えます。</p>	
ゲートボール場（屋上）を別の用途で有効利用し、利用者サービスの向上を図る。	陶芸窯利用者を対象に倉庫等を設置することで、スペースの有効利用が可能です。	

2 施設や設備の修繕・更新に係る課題と要望

課 題	要 望	重要度 (1 ~ 3)
浴室ろ過機滅菌装置が老朽化しており、今後の使用に問題が生じる恐れがある。	浴室ろ過機滅菌装置の更新を希望します。	
エレベーターについて、設置から長期経過していることから、現在の建築基準法における耐震基準等を満たしていない状態である。	解消のため、一括改修工事が必要となりますので、更新をお願いします。	
受電設備を設置してから42年を経過し、設備が老朽化している。関東電気保安協会から更新を推奨されている。	既設引込柱のPAS及びSOGの交換は実施済みですが、これら以外の更新をお願いします。	

陶芸窯が老朽化しており、窯の中にひび割れ等が生じ、保守点検の委託業者からも更新を推奨されている。	陶芸窯の更新をお願いします。	
老朽化で屋上のコーキング部分の剥がれが発生している、雨漏り対策として再敷設が必要である。	屋上防水シートの再敷設をお願いします。	
集会室におけるカラオケ利用時の音が屋外に漏れていることがある。	集会室の窓を2重サッシへの更新をお願いします。	
浴室の床が滑りやすく、高齢の利用者が転倒する恐れがある。	浴室のバリアフリー化をお願いします。	
受水槽内パネル接合金具及びボイラー補給用水槽天井部等に錆が生じている。	部品または水槽の更新をお願いします。	

の数が多いほど急を要する重要な内容。

収支

別紙「収支計算書」のとおり。

別紙【溪松園】令和5年度自主事業一覧表

事業名	内容等	実施日	参加数	定員	延べ
医師による健康相談	健康に関する相談の受付や、医師による高齢期を迎える前からの健康管理への備えを講習し、すこやかな高齢期を過ごすための知識習得を図ります。	5月20日	3	-	3
医師による健康相談		7月14日	5	-	5
医師による健康相談		9月11日	4	-	4
医師による健康相談		11月21日	4	-	4
医師による健康相談		1月12日	2	-	2
医師による健康相談		3月27日	8	-	8
看護師による健康相談	希望者に対して血圧測定を行い、結果に応じて健康に関するアドバイスを行います。	4月26日	13	-	13
看護師による健康相談		6月27日	15	-	15
看護師による健康相談		8月26日	18	-	18
看護師による健康相談		10月26日	16	-	16
看護師による健康相談		12月22日	17	-	17
看護師による健康相談		2月27日	15	-	15
ラジオ体操の集い	全館でラジオ体操を放送し、利用者にラジオ体操の実施を積極的に勤めていくことで、健康維持を図ります。	4月27日	7	-	7
ラジオ体操の集い		12月13日	13	-	13
かわり風呂（ゆず湯）	四季を感じていただく「かわり風呂」を提供します。ゆず湯や菖蒲湯などを実施します。	4月26日	14	-	14
かわり風呂（菖蒲湯）		5月5日	32	-	32
かわり風呂（森林湯）		6月27日	36	-	36
かわり風呂（森林湯）		7月26日	28	-	28
かわり風呂（森林湯）		8月26日	34	-	34
かわり風呂（森林湯）		9月26日	30	-	30
かわり風呂（森林湯）		10月26日	26	-	26
かわり風呂（森林湯）		11月26日	34	-	34
かわり風呂（ゆず湯）		12月22日	41	-	41
かわり風呂（ゆず湯）		1月26日	36	-	36
かわり風呂（ゆず湯）		2月27日	39	-	39

事業名	内容等	実施日	参加数	定員	延べ
かわり風呂（ゆず湯）		3月26日	33	-	33
介護予防教室	できる限り自立した生活を送ることを可能とするための「予防重視型」健康づくりを目的とした事業を実施します。	6月29日	15	20	15
乳酸菌勉強会	楽しみながら乳酸菌について勉強できる「乳酸菌勉強会」を実施します。	7月27日	15	15	15
健康体操教室	介護予防・健康増進のために、ワンコインで利用できる健康体操を実施します。	4月13日	15	20	15
健康体操教室		5月11日	13	20	13
健康体操教室		6月8日	11	20	11
健康体操教室		7月13日	10	20	10
健康体操教室		8月10日	9	20	9
健康体操教室		9月14日	9	20	9
健康体操教室		10月12日	11	20	11
健康体操教室		11月21日	10	20	10
健康体操教室		12月14日	11	20	11
健康体操教室		1月11日	7	20	7
健康体操教室		2月8日	17	20	17
健康体操教室		3月14日	16	20	16
まちかど講座 「相模原の美術史～昭和・平成の画家たち」	相模原の美術文化を築いた先人たちの足跡を知り、それらの画家が本市の文化振興に与えた影響を考える講座を実施します。	8月29日	4	15	4
定期映画観賞会	相模原市の視聴覚ライブラリーを活用し、高齢者に人気のある作品を上映します。	5月10日	5	20	5
定期映画観賞会		7月12日	14	20	14
定期映画観賞会		9月13日	8	20	8
定期映画観賞会		11月8日	18	20	18
定期映画観賞会		1月10日	12	20	12
定期映画観賞会		3月13日	18	20	18
熱中症予防講座	高齢者の熱中症は重症化しやすいため、熱中症の知識とその予防について学ぶ機会を提供します。	7月28日	8	15	8
ふれあい交流事業 「九沢小学校児童作品展」	近隣小学校の児童作品展を実施し、世代間交流の促進としての、ふれあいの機会を創出します。	9月1日 ～9月30日	37	-	37
認知症サポーター養成講座	認知症の人やその家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するための講座を実施します。	11月29日	7	20	7

事業名	内容等	実施日	参加数	定員	延べ
エンディングノートの作り方教室	万一来備えて、自身の思いや希望を書きまとめておくノートの作り方を学びます。	12月8日	16	15	16
交通安全・防犯講習会	高齢運転者による交通事故を未然に防ぐため、警察署員による講習会を実施します。	6月28日	20	15	20
ちりめん細工教室（全3回）	伝統文化に触れ、また参加者同士の交流、さらに手先を使うことにより大脳を活性化させる教室を実施します。	1月17日 1月24日 1月31日	8	15	22
敬老の日「浜松園寄席」	敬老の日に寄席（落語）を開催し、笑うことによる免疫力向上を図ります。また、開催日のみ年齢制限をなくし、世代間交流の促進や、施設PRを図ります。	9月18日	107	140	107
敬老の日「マジックショー」	敬老の日にマジックショーを開催し、脳の活性化など健康増進を図ります。また、開催日のみ年齢制限をなくし、世代間交流の促進や、施設PRを図ります。	9月18日	107	140	107

別紙【若竹園】令和5年度自主事業一覧表

事業名	内容等	実施日	参加	定員	延べ
医師による健康相談	健康に関する相談の受付や、医師による高齢期を迎える前からの健康管理への備えを講習し、すこやかな高齢期を過ごすための知識習得を図ります。	4月25日	5	-	5
医師による健康相談		6月13日	5	-	5
医師による健康相談		8月14日	5	-	5
医師による健康相談		10月12日	5	-	5
医師による健康相談		12月13日	5	-	5
医師による健康相談		2月1日	4	-	4
看護師による健康相談	希望者に対して血圧測定を行い、結果に応じて健康に関するアドバイスをを行います。	5月5日	7	-	7
看護師による健康相談		7月7日	8	-	8
看護師による健康相談		9月9日	12	-	12
看護師による健康相談		11月8日	14	-	14
看護師による健康相談		1月6日	9	-	9
看護師による健康相談		3月3日	12	-	12
かわり風呂（ゆず）	四季を感じていただく「かわり風呂」を提供します。ゆず湯や菖蒲湯などを実施します。	4月25日	34	-	34
かわり風呂（菖蒲湯）		5月5日	32	-	32
かわり風呂（ゆず）		6月13日	30	-	30
かわり風呂（森林）		7月7日	24	-	24
かわり風呂（ゆず）		8月14日	20	-	20
かわり風呂（ゆず）		9月9日	32	-	32
かわり風呂（ゆず）		10月12日	31	-	31
かわり風呂（ゆず）		11月8日	30	-	30
かわり風呂（ゆず）		12月13日	39	-	39
かわり風呂（森林）		1月6日	35	-	35
かわり風呂（森林）		3月3日	28	-	28

事業名	内容等	実施日	参加	定員	延べ
健康体操教室	介護予防・健康増進のために、ワンコインで利用できる健康体操を実施します。	4月20日	14	20	14
健康体操教室		5月18日	14	20	14
健康体操教室		6月15日	11	20	15
健康体操教室		7月20日	10	20	10
健康体操教室		8月17日	7	20	7
健康体操教室		9月21日	8	20	8
健康体操教室		10月19日	8	20	8
健康体操教室		11月16日	8	20	8
健康体操教室		12月21日	7	20	7
健康体操教室		1月18日	9	20	9
健康体操教室		2月15日	14	20	14
健康体操教室		3月21日	10	20	10
乳酸菌勉強会	楽しみながら乳酸菌について勉強できる「乳酸菌勉強会」を実施します。	9月13日	23	20	23
介護予防教室 秋のシニア椅子ヨガ教室	できる限り自立した生活を送ることを可能とするための「予防重視型」健康づくりを目的とした事業を実施します。	10月3日	23	0	23
認知症サポーター養成講座	認知症の人やその家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するための講座を実施します。	12月7日	8	20	8
定期映画観賞会	相模原市の視聴覚ライブラリーを活用し、高齢者に人気のある作品を上映します。	4月23日	11	20	11
定期映画観賞会		6月25日	14	20	14
定期映画観賞会		8月20日	19	20	19
定期映画観賞会		10月15日	14	20	14
定期映画観賞会		12月17日	15	20	15
定期映画観賞会		2月18日	18	20	18
老後のマネープランと相続に向けた準備セミナー	老後のマネープランや相続に向けた準備についてのセミナーを実施します。	10月18日	17	20	17
歴史探訪講座（まちかど講座）	市博物館学芸員による、歴史にまつわる講座を実施します。	8月5日	10	20	10
はじめてのスマホ教室（1日3回） 「スマートフォンでカメラを使おう」		7月4日	11	20	11

事業名	内容等	実施日	参加	定員	延べ
はじめてのスマホ教室（1日3回） 「スマートフォンでカメラを使おう」	スマートフォンを初めて使う方などを対象に、カメラ機能について学ぶ教室を実施します。	7月6日	9	20	9
はじめてのスマホ教室（1日3回） 「スマートフォンでカメラを使おう」		7月12日	8	20	8
ふれあい交流事業 「若松小学校児童作品展」	近隣小学校の児童作品展を実施し、世代間交流の促進としての、ふれあいの機会を創出します。	11月1日 ～11月30日	1,551	-	1,551
敬老の日「若竹園寄席」	敬老の日に寄席（落語）を開催し、笑うことによる免疫力向上を図ります。また、開催日のみ年齢制限をなくし、世代間交流の促進や、施設PRを図ります。	9月18日	44	140	44
防犯講習会	高齢者を対象として「オレオレ詐欺」の実態とその予防について、警察署員による講習会を実施します。	7月27日	16	20	16

老人福祉センター溪松園及び老人福祉センター若竹園 収支計算書(令和5年度)

指定管理者名	公益財団法人相模原市まち・みどり公社
--------	--------------------

【指定管理業務に関するもの】

(税込、単位：円)

項 目		令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳
収入	指定管理料	104,085,000	103,670,667	414,333	
	利用料金・使用料収入	0	0	0	
	事業収入(自主事業を除く)	297,000	155,900	141,100	
	雑収入(電話料収入)	2,200	418	1,782	公衆電話利用料収入
	雑収入(仮払消費税相当額等)	6,156,400	5,746,104	410,296	控除対象外消費税還付額
	受取地方公共団体補助金	0	3,100,000	3,100,000	指定管理者制度導入施設支援金
	収入計	110,540,600	112,673,089	2,132,489	

項 目		令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳	
支出 科 目	人件費	36,420,000	36,385,423	34,577		
	給与・手当	13,082,000	13,890,743	808,743	嘱託職員	
	法定福利費	2,202,000	2,353,300	151,300	保険料等事業主負担	
	福利厚生費	0	0	0		
	賃金	21,136,000	20,141,380	994,620	臨時職員	
	施設管理経費	67,055,700	68,164,835	1,109,135		
	旅費	2,200	2,834	634		
	需用費	消耗品費	1,104,700	626,350	478,350	事務用・業務用・消耗什器備品費含む
		燃料費	1,610,400	1,695,100	84,700	
		印刷製本費	0	0	0	
		食糧費	44,000	0	44,000	給茶機用お茶代
		光熱水費(精算)	13,153,000	12,658,285	494,715	電気・水道・ガス
	役務費	修繕費(精算)	1,900,000	1,987,260	87,260	設備・物品修繕
		通信運搬費	304,700	294,717	9,983	電話料
		広告料	0	0	0	
		手数料	134,200	115,500	18,700	簡易専用水道検査・浴槽水水質検査
		保険料	8,000	9,761	1,761	現金動産・指定管理者賠償責任保険
	委託料	機器保守	5,279,890	4,234,890	1,045,000	空調設備・昇降機・消防設備ほか
		特定建築物定期点検	269,500	269,500	0	
		樹木剪定	88,000	39,600	48,400	
		人材派遣	0	0	0	
		その他	41,899,110	37,014,014	4,885,096	清掃・機械警備・アスベスト調査ほか
	使用料・賃借料	テレビ受信料	0	0	0	
		公共施設使用料	0	0	0	
	公課費	その他	937,200	840,015	97,185	複写機・カラオケ装置賃借料
		公課費	4,000	1,800	2,200	収入印紙
	雑費(控除対象外消費税等)	0	6,487,169	6,487,169		
	負担金	316,800	316,800	0	施設予約システム	
	受託資産整備費	0	1,571,240	1,571,240	ノートパソコン・入退管理システム	
	事業関連経費	1,066,800	1,020,201	46,599		
	諸謝金	125,400	105,138	20,262	講師謝礼	
	需用費	消耗品費	44,000	32,179	11,821	自主事業用
		印刷製本費	0	0	0	
		その他	0	0	0	
	役務費	手数料・保険料	37,200	24,000	13,200	振込手数料・傷害保険
	委託費	860,200	858,884	1,316	健康相談業務・健康体操教室	
	本社管理経費	5,827,000	5,827,000	0	業務に係る本社人件費・法人税	
	支出計		110,369,500	111,397,459	1,027,959	
	収支計	(-)	171,100	1,275,630	1,104,530	

【自主事業の実施に関するもの】

項 目		令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳
収入	自動販売機収入等	97,900	90,337	7,563	売上手数料収入
	教室事業収入	0	0	0	
	自主事業収入	0	0	0	
	その他収入	0	0	0	
	収入計	97,900	90,337	7,563	

項 目		令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	
支出	自動販売機に係る経費	0	0	0	
	人件費	0	0	0	
	給与・手当	0	0	0	
	法定福利費	0	0	0	
	福利厚生費	0	0	0	
	賃金	0	0	0	
	事業関連経費	0	9,261	9,261	
	報償費	0	0	0	
	需用費	消耗品費	0	0	0
		印刷製本費	0	0	0
		その他	0	0	0
	役務費	広告料	0	0	0
		手数料	0	0	0
		保険料	0	0	0
	委託費	0	0	0	
	使用料及び賃借料	0	0	0	
	公課費	0	9,261	9,261	
	本社管理経費	269,000	0	269,000	
	支出計	269,000	9,261	259,739	
	収支計 (-)	171,100	81,076	252,176	

項 目		令和5年度予算	令和5年度決算額	差異
収支合計 (+)		0	1,356,706	1,356,706

公社は税抜会計を行っているため、税込の収支予算書及び収支計算書は税込を想定した収支予算書及び収支計算書となっております。

老人福祉センター溪松園 収支計算書(令和5年度)

指定管理者名	公益財団法人相模原市まち・みどり公社
--------	--------------------

〔指定管理業務に関するもの〕

(税込、単位：円)

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳
指定管理料	63,031,000	63,007,934	23,066	
利用料金・使用料収入	0	0	0	
事業収入(自主事業を除く)	176,000	95,900	80,100	
雑収入(電話料収入)	1,100	209	891	公衆電話利用料収入
雑収入(仮払消費税相当額等)	4,208,100	4,015,346	192,754	控除対象外消費税還付額
受取地方公共団体補助金	0	1,550,000	1,550,000	指定管理者制度導入施設支援金
収入計	67,416,200	68,669,389	1,253,189	

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳
人件費	17,822,000	18,393,998	571,998	
給与・手当	6,541,000	7,454,047	913,047	嘱託職員
法定福利費	1,100,000	1,263,523	163,523	保険料等事業主負担
福利厚生費	0	0	0	
賃金	10,181,000	9,676,428	504,572	臨時職員
施設管理経費	45,968,300	47,299,642	1,331,342	
旅費	1,100	2,504	1,404	
消耗品費	570,500	312,932	257,568	事務用・業務用・消耗什器備品費含む
燃料費	1,610,400	1,695,100	84,700	
印刷製本費	0	0	0	
食糧費	22,000	0	22,000	給茶機用お茶代
光熱水費(精算)	6,727,750	6,769,275	41,525	電気・水道・ガス
修繕費(精算)	950,550	954,800	4,250	設備・物品修繕
通信運搬費	140,800	137,847	2,953	電話料
広告料	0	0	0	
手数料	133,100	115,500	17,600	簡易専用水道検査、浴槽水水质検査
保険料	4,000	6,101	2,101	現金動産・指定管理者賠償責任保険
機器保守	2,504,920	1,982,420	522,500	空調設備・昇降機・消防設備ほか
特定建築物定期点検	187,000	187,000	0	
樹木剪定	44,000	39,600	4,400	
人材派遣	0	0	0	
その他	32,443,180	29,797,990	2,645,190	清掃・機械警備・アスベスト調査ほか
テレビ受信料	0	0	0	
公共施設使用料	0	0	0	
その他	468,600	430,815	37,785	複写機・カラオケ装置賃借料
公課費	2,000	1,200	800	収入印紙
雑費(控除対象外消費税等)	0	3,922,538	3,922,538	
負担金	158,400	158,400	0	施設予約システム
受託資産整備費	0	785,620	785,620	ノートパソコン、入退管理システム
事業関連経費	566,400	547,347	19,053	
諸謝金	92,400	88,138	4,262	講師謝礼
消耗品費	22,000	14,619	7,381	自主事業用
印刷製本費	0	0	0	
その他	0	0	0	
手数料・保険料	18,600	12,000	6,600	振込手数料・傷害保険
委託費	433,400	432,590	810	健康相談業務・健康体操教室
本社管理経費	2,857,000	2,857,000	0	業務に係る本社人件費・法人税
支出計	67,213,700	69,097,987	1,884,287	
収支計 (-)	202,500	428,598	631,098	

〔自主事業の実施に関するもの〕

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳
自動販売機収入等	49,500	49,105	395	売上手数料収入
教室事業収入	0	0	0	
自主事業収入	0	0	0	
その他収入	0	0	0	
収入計	49,500	49,105	395	

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	
自動販売機に係る経費	0	0	0	
人件費	0	0	0	
給与・手当	0	0	0	
法定福利費	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
賃金	0	0	0	
事業関連経費	0	5,019	5,019	
報償費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
その他	0	0	0	
広告料	0	0	0	
手数料	0	0	0	
保険料	0	0	0	
委託費	0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
公課費	0	5,019	5,019	
本社管理経費	252,000	0	252,000	
支出計	252,000	5,019	246,981	
収支計 (-)	202,500	44,086	246,586	

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	
収支合計 (+)	0	384,512	384,512	

公社は税抜会計を行っているため、税込の収支予算書及び収支計算書は税込を想定した収支予算書及び収支計算書となっております。

老人福祉センター若竹園 収支計算書(令和5年度)

指定管理者名	公益財団法人相模原市まち・みどり公社
--------	--------------------

〔指定管理業務に関するもの〕

(税込、単位：円)

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳
指定管理料	41,054,000	40,662,733	391,267	
利用料金・使用料収入	0	0	0	
事業収入(自主事業を除く)	121,000	60,000	61,000	
雑収入(電話料収入)	1,100	209	891	公衆電話利用料収入
雑収入(仮払消費税相当額等)	1,948,300	1,730,758	217,542	控除対象外消費税還付額
受取地方公共団体補助金	0	1,550,000	1,550,000	指定管理者制度導入施設支援金
収入計	43,124,400	44,003,700	879,300	

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳
人件費	18,598,000	17,991,425	606,575	
給与・手当	6,541,000	6,436,696	104,304	嘱託職員
法定福利費	1,102,000	1,089,777	12,223	保険料等事業主負担
福利厚生費	0	0	0	
賞金	10,955,000	10,464,952	490,048	臨時職員
施設管理経費	21,087,400	20,865,193	222,207	
旅費	1,100	330	770	
消耗品費	534,200	313,418	220,782	事務用・業務用・消耗什器備品費含む
燃料費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
食糧費	22,000	0	22,000	給茶機用お茶代
光熱水費(精算)	6,425,250	5,889,010	536,240	電気・水道・ガス
修繕費(精算)	949,450	1,032,460	83,010	設備・物品修繕
通信運搬費	163,900	156,870	7,030	電話料
広告料	0	0	0	
手数料	1,100	0	1,100	振込手数料
保険料	4,000	3,660	340	現金勘定・指定管理者賠償責任保険
機器保守	2,774,970	2,252,470	522,500	空調設備・昇降機・消防設備ほか
特定建築物定期点検	82,500	82,500	0	
委託料	44,000	0	44,000	
樹木剪定	0	0	0	
人材派遣	0	0	0	
その他	9,455,930	7,216,024	2,239,906	清掃・機械警備・アスベスト調査ほか
テレビ受信料	0	0	0	
公共施設使用料	0	0	0	
その他	468,600	409,200	59,400	複写機・カラオケ装置賃借料
公課費	2,000	600	1,400	収入印紙
雑費(控除対象外消費税等)	0	2,564,631	2,564,631	
負担金	158,400	158,400	0	施設予約システム
受託資産整備費	0	785,620	785,620	ノートパソコン・入退管理システム
事業関連経費	500,400	472,854	27,546	
諸謝金	33,000	17,000	16,000	講師謝礼
消耗品費	22,000	17,560	4,440	自主事業用
印刷製本費	0	0	0	
その他	0	0	0	
手数料・保険料	18,600	12,000	6,600	振込手数料・傷害保険
委託費	426,800	426,294	506	健康相談業務・健康体操教室
本社管理経費	2,970,000	2,970,000	0	業務に係る本社人件費・法人税
支出計	43,155,800	42,299,472	856,328	
収支計 (-)	31,400	1,704,228	1,735,628	

〔自主事業の実施に関するもの〕

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	内訳
自動販売機収入等	48,400	41,232	7,168	売上手数料収入
教室事業収入	0	0	0	
自主事業収入	0	0	0	
その他収入	0	0	0	
収入計	48,400	41,232	7,168	

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	
自動販売機に係る経費	0	0	0	
人件費	0	0	0	
給与・手当	0	0	0	
法定福利費	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	
賞金	0	0	0	
事業関連経費	0	4,242	4,242	
報償費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
その他	0	0	0	
広告料	0	0	0	
手数料	0	0	0	
保険料	0	0	0	
委託費	0	0	0	
使用料及び賃借料	0	0	0	
公課費	0	4,242	4,242	
本社管理経費	17,000	0	17,000	
支出計	17,000	4,242	12,758	
収支計 (-)	31,400	36,990	5,590	

項 目	令和5年度予算	令和5年度決算額	差異	
収支合計 (+)	0	1,741,218	1,741,218	

公社は税抜会計を行っているため、税込の収支予算書及び収支計算書は税込を想定した収支予算書及び収支計算書となっております。